



**CONSULADO DE PANAMA
KOBE, JAPÓN**



**ヴィクトル・ハヴィエル・アルメンゴール・カバジェロ
在神戸パナマ共和国総領事**

管轄地域：福井、近畿、中国、四国、九州

ヴィクトル・J・アルメンゴール・C は在神戸パナマ共和国総領事です。実務弁護士である氏はパナマで商法、海商法そして訴訟事例を専門としていました。2003年に Universidad Santa Maria La Antigua (USMA) で法学士号を、米国ニューオーリンズ市のテュレーン大学で海商法の修士号を取得。

修士号取得後、パナマ海事庁にて主任アシスタントとして勤務を開始したアルメンゴール氏は、後にパナマ商船局法律部門の長として、2006年から2009年の間、ポーランド、ギリシャ、ロシア、米国（ニューヨーク事務所）、ノルウェー、ドバイ、スウェーデンでの様々な短期業務に従事。2008年にはパナマ共和国に対する IMO 加盟国監査に関する法的枠組みの責任者を務め、2014年にはパナマ船員局の外部アドバイザーを務めました。

アルメンゴール氏は又2011年から2019年までの間、USMA 大学の客員教授として学部・大学院両レベルの授業を受け持ちました。教職に於いては船舶ファイナンス、商船規定、刑法などを含む複数の講座を担当しました。氏は ISO スキームに通じた人物でもあり、前回版では主任監査員を務め、パナマ国内・国際機関で複数の監査を行いました。

氏の初来日は2006年に東京で行われた海上労働条約についての国際セミナーへの、パナマ代表としての出席です。氏はスポーツ全般、とりわけサッカー、特に余暇にはジョギングや散歩をするのが好きです。既婚者の彼には娘2人と、2020年に大阪で生まれた息子1人の3人の子供がいます。